

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	デザイン演習	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	なし	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	3単位	授業形態	講義		
教科書/教材	水彩色鉛筆、水彩用水筆、耐水性黒のミリペン				
担当教員情報					
担当教員	佐野 真隆	実務経験の有無・職種	有・イラストレーター、ストップモーションアニメーター		
学習目的					
<p>キャラクターデザインやイラストレーション制作の初歩を演習を通して学ぶことで、作品制作の基礎力を養うことが目的である。また、それらの基礎力を発展させて視覚玩具や素材を活かしたコマ撮りアニメーションを制作し、コマ撮りツールの操作法の習得やアニメーションの動く原理を学ぶことで、自身がデザインしたキャラクターや世界観を推し進められるようにすることがさらなる目的である。</p>					
到達目標					
<p>イラストレーション制作やキャラクターデザイン演習、さらにはコマ撮りアニメーション制作実習を通して総合的な作品のデザインについて学び、今後の作品制作に反映させられることが目標である。デザインを通じて創作を産み出すコツ、きっかけ、そして創作の心や楽しさを発見し、これまでの作品よりもより魅力のある作品を作り上げられるようになる。</p>					
教育方法等					
授業概要	初歩のキャラクターデザインをはじめとしてアナログ画材による演習を実施していく。デザイン演習の課程でフリップブックの制作を実施する。中盤以降はさらに砂や粘土など素材を活かしたコマ撮りアニメーション制作を通じて学生自身がデザインしたものに命を吹き込む作業を経験する。				
注意点	自分でも情報を収集し創作スキルを体得していけるよう積極的に授業に参加すること。指定の画材道具などは各自で事前に準備する。10分以上の遅刻は時限欠席となるので注意。授業時数の4分の3以上出席しないものは定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	50%	実技と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ガイダンス/視覚玩具制作(1)	アニメーションが動いて見える原理を視覚玩具制作を通して学ぶ/パタパタアニメ(水彩色鉛筆、ミリペン)			
2回	視覚玩具制作(2)	アニメーションが動いて見える原理を視覚玩具制作を通して学ぶ/おどろき版(水彩色鉛筆、ミリペン)			
3回	キャラクターデザイン演習(1)	ライバル設定のキャラクターを創作する/垂人キャラクター制作その1(水彩色鉛筆、ミリペン)			
4回	キャラクターデザイン演習(2)	ライバル設定のキャラクターを創作する/垂人キャラクター制作その2(水彩色鉛筆、ミリペン)			
5回	キャラクターデザイン演習(3)	ライバル設定のキャラクターを創作する/垂人キャラクター制作その3(水彩色鉛筆、ミリペン)			
6回	フリップブック制作(1)	カラーによるバラバラ漫画の制作(1)			
7回	フリップブック制作(2)	カラーによるバラバラ漫画の制作(2)			
8回	フリップブック制作(3)	カラーによるバラバラ漫画の制作(3)			
9回	イラストレーション制作(1)	ペン画によるモノクロ表現とデザイン(1)/テーマ「分岐点」			
10回	イラストレーション制作(2)	ペン画によるモノクロ表現とデザイン(2)/テーマ「分岐点」			
11回	イラストレーション制作(3)	ペン画によるモノクロ表現とデザイン(3)/テーマ「分岐点」			
12回	コマ撮りアニメーション演習(1)	素材を活かしたアニメーション制作/グループ制作/テーマ「まる・さんかく・しかく」			
13回	コマ撮りアニメーション演習(2)	切り絵アニメーション制作(1)/グループ制作/テーマ「鳥獣戯画」			
14回	コマ撮りアニメーション演習(3)	切り絵アニメーション制作(2)/グループ制作/テーマ「鳥獣戯画」			
15回	まとめと総評	総合講評			